

種ヲ植其備ヲ成シテ願フ信長許諾シテ山城近國ノ内其地ヲ選フヘシト有ケレハ兩イルマン江州伊吹山ヲ願ヒ得此山ニ登テ五十町四方切開キ藥園トシテ本國ヨリ三千種ノ藥草ノ苗種ヲ取來シム伊吹山ニコレヲ植此故ニ今ニモ其根此山ニ止テ川芎艾ノ類此山ヲ以テ名産トスソレノミナラス本國ヨリ財寶夥シク取寄セテ金銀ニ替ヘ七寶ノ瓔珞金欄ノ幡錦ノ天蓋六十種ノ名香門外マテ薰シ往來ノ人々止マル此寺常ニ佛檀ニ本尊是ヲ傳聞シテ五畿内ハ勿論四國中國京近國來集スルコト夥シ南蠻寺ハ日日羣集ヲ成スト雖尼宗ニ歸伏セサル者ニハ本尊ヲ拜スルコトナシ……………

【牧野富太郎曰ク】此「南蠻寺興廢記」ハ「切支丹根元記」ト言フ書ニ基キテ其大概ヲ記セリト謂フコトナレバ其原書ナル根元記ニモ多分伊吹山藥園ノ記事之レアラシ、此葡萄牙國ノ宣教師ガ藥園ヲ伊吹山ニ設ケシハ永祿十一年即チ西曆千五百六十八年ニシテ今ヨリ三百五十一年前ナリ、今日伊吹山ニ産スルからすのゑんどう(Vicia sepium L.)并ニきばなのれんりさう(Lathyrus pratensis L.)ハ蓋シ右藥園當時ノ品ノ遺リテ今日ニ生活セルモノナラント想フベキ理由アリ即チ此兩種ハ歐洲ニ在テハ極メテ普通ノ草本ナレドモ我日本ニ在テハ此伊吹山外未ダ曾テ其自生ノ地ヲ得ザレバナリ又同山ニ夥シク生ズルひめふうろ(Geranium Robertianum L.)モ亦或ハ同時ノ渡來品ナラン歟トモ想フ是レ亦歐洲ニ普通ノ一草ナリ而シテ我邦ニ在テハ伊吹山ノ外タダ僅ニ之レヲ阿州劍山山上ノ一局處ニ見ル(池野成一郎君發見)ニ過ギザルノミ是レ或ハ何等カノ機會ニ伊吹山ノ種ノ遠ク此處ニ飛ビシニ非ザル乎非乎

○斷枝片葉 (其十)

牧野富太郎

●ほんとかたてノ意義 國ニヨリ間拔ケタ人間ノ事ヲほんとか(ほんつくモほんたらうモ同義カ)ト稱スル、蓼ハ元來辛キガ其本領ナルニ此ほんとかたてハ其形狀辛キ蓼ニ似テ居リナガラ辛クナイカラ間拔ケ蓼ノ意デほんとかたてト云フノデアル、辛辣ナ蓼デ食用ニ供スル者ニハあざぶたて、ほそばたて、いとたて、あわたて、

むらさきたて等ガアルガ是等ハ皆やなぎたて (*Polygonum Hydropiper* L.) カラ出タ變リ品デ食用蓼ハ即チ此やなぎたて一族ノ獨占デアルぽんとくたてハ *Polygonum Faccidum* MEISN. デアツテ野外ノ水傍ニ生ジ涼風一タビ度レバ其莖ハ緒ク其下垂セル花穗ハ蓆葉紅綠相交ハリ其秋ヲ領セル江邊ノ風姿ハ轉タ詩情ヲ惹クニ足ルノデア
ル蓼花秋ナド云フ詩句ハ蓋シ主トシテ此等ノ蓼ガ其資料ヲ供給シタナノデハナイカト思ヘバナカナカぽんとく
的ナ間拔ケタ蓼デハナク却テ幾多ノ詩人騷客ヲ惱殺シターツノ大立物デアルト謂ヘル

●しほがまぎくノ意義　ごまのはぐさ科ノ一草ニしほがまぎく (*Pedicularis resupinata* L.) ト云フモノガアル
之ヲ鹽竈菊ト呼ブ譯ハ此草、花固ヨリ愛スベク而シテ葉モ亦觀ルニ足ルト云フノデ鹽竈ノ名ヲ得タモノデアル
ガ扱其譯ハ鹽竈ハ海濱ニ在テ其風景ヲ助クルモノ故濱ニ在ツテ眞ニヨイモノデアルト云フニ基ヅキシほがまぎ
くハ花モヨイガ又葉迄 (濱デ) ヨイト云フ意カラ之ヲ鹽竈菊ト言ツタモノデアル菊トハ其葉ガ分裂シテ所謂菊葉
ヲ呈シテ居ルカラサウ言ツタノデアル、又櫻ニモ鹽竈ト呼ブモノガアル華實年浪草三餘抄卷之三ニ「鹽竈此花
至テ艷色アリ其樹葉コトニウルハシ故ニ葉マデ見事ナルト云義也」ト書イテアル

●いそぎくノ一產地　いそぎく (*Chrysanthemum marginatum* MATSUM.) ハ相州海邊ヲ中心トシテ其附近ニ之
ヲ産スルコトガ多イガ西ハ遠ク飛ンデ四國ノ阿波ノ海部郡実喰海岸ニ生ジテ居ル私ハ曾テ其標品ヲ笠井文夫君
ニ得タガ是レハ同君ガ明治四十三年八月五日ニ同處デ採集シタモノデアル私ハ彼ノしほぎくハ蓋シ此いそぎく
ノ一亞種デアルト考ヘ得ラルベキコトカラ其しほぎくノ學名ヲ *Ch. marginatum* (MISO) MATSUM. subsp. *Decaisne-*
num (MAXIM.) MAKINO. ト改稱スルニ躊躇セヌノデアル又其しほぎくノ中ヲ明リ var. *radiatum* MAKINO. 4 var.
discoideum MAKINO. (よめしほぎく) トノ二變種ニ分ツコトガ出來且ツ其第一變種ノ中ヲ更ニ *f. incompletum* (し
ほぎく), *modestum* (しほぎく), *satsumense* (ちつちのぎく), *hortense* MAKINO. (みそのしほぎく) ノ品トスル
トガ出來ル就中よめしほぎくハ頗ル能クいそぎくに似タ品種デアル